

国道21号土岐市「次月峠」で花壇整備

～ボランティア・サポート・プログラムを実施～

多治見砂防国道事務所

平成27年6月11日(木)朝9時より、国道21号岐阜県土岐市「次月峠」交差点付近(「道の駅 志野・織部」の北側)で、協同組合土岐美濃焼卸センター、岐阜職業能力開発促進センター及び(独)日本原子力研究開発機構東濃地科学センターの約60名の皆様に、ボランティア・サポート・プログラム活動として、花壇の整備、除草作業等をしていただきました。

当日は、比較的涼しい日となりましたが、大小合わせて15面、鮮やかな色合いで道行く人達の間を楽しませてくれる花壇が完成しました。今後、週三回交代で水やりをしていただけるとのことです。

ボランティアサポートプログラムとは、地域住民の方々や企業等が実施団体となり、地元自治体と道路管理者が協力して道路の清掃・植栽の管理等を行い、地域にふさわしい道づくりを進めることを目的とした取り組みです。実施団体、地元自治体、道路管理者とが協定を結び、協定内容に基づいて、実施団体は清掃や植樹管理を行い、自治体と道路管理者はゴミの収集や安全指導等の実施団体のサポートを行っています。



2週間前に土作りをします



コリウス・ポーチュラカが植わりました



位置図



マリーゴールド



サルビア



日々草



全員集合！お疲れ様でした